

# 【飯山市より】 蓮遊水地整備に伴う必要施策検討部会進捗報告 及び 蓮遊水地事業予定地内の令和7年(2025年)の耕作意向調査について

飯山市と「蓮遊水地整備に伴う必要施策検討部会(WG)」では、遊水地内で引き続き耕作利用するために必要となる「施設のあり方」と「耕作のルール」の素案作成に向けた検討を行っており、これまで6回開催してまいりました。

## 【開催実績】

- 第1回部会 4月24日(水)
- 第2回部会 5月30日(木)
- 第3回部会 6月28日(金)
- 第4回部会 7月26日(金)
- 第5回部会 8月21日(水)
- 第6回部会 10月16日(水)



第6回検討部会(10/16 実施)の様子

検討にあたっては、遊水地内での耕作意向のある方やその面積の情報が重要となります。そのため、すでに耕作意向を伝えていただいている方々を除き、再度意向調査をお送りさせていただきました。

現在実施している耕作意向調査では、水稻耕作について用水に係る経費が最低でも従来の費用はかかること、用水・道路などの草刈り作業についても従来と同様である



こと、畑作も含め単年作物に限るなどの耕作条件がありますが、今後の用水等耕作地管理を進めるにあたっての重要な調査となりますので、ご協力をお願いします。

今後も蓮遊水地内及びその周囲での耕作が継続できるよう、「必要施策検討部会(WG)」で検討を行って参りますので、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

## お知らせ 用地取得に関わる補償内容説明・ご契約について

本年9月に実施しました蓮遊水地事業用地に関する「土地調書・物件調書確認会」では、多くの皆様に足をお運びいただき、誠にありがとうございました。

11月29日～30日には、補償内容説明・ご契約をおこなう「契約調印会」を実施する予定でおります。今回は、**令和6年度内(令和7年3月末まで)に土地の引き渡しが出来る方を対象**とさせていただきたいと考えております。該当する方へは、別途個別に郵送にてご案内いたしますので、よろしく願い申し上げます。

なお、立木伐採や小屋など補償対象となるものの撤去は、**契約まで行わない**ように注意願います。ご不明な点については、下記の用地第三課まで、お問い合わせ願います。



## お問合せ先

- 事業全般に関すること 千曲川緊急治水対策出張所 電話 0269-67-0450
- 用地補償に関すること 千曲川河川事務所 用地第三課 電話 026-227-0480

# 蓮遊水地だより

# 回覧

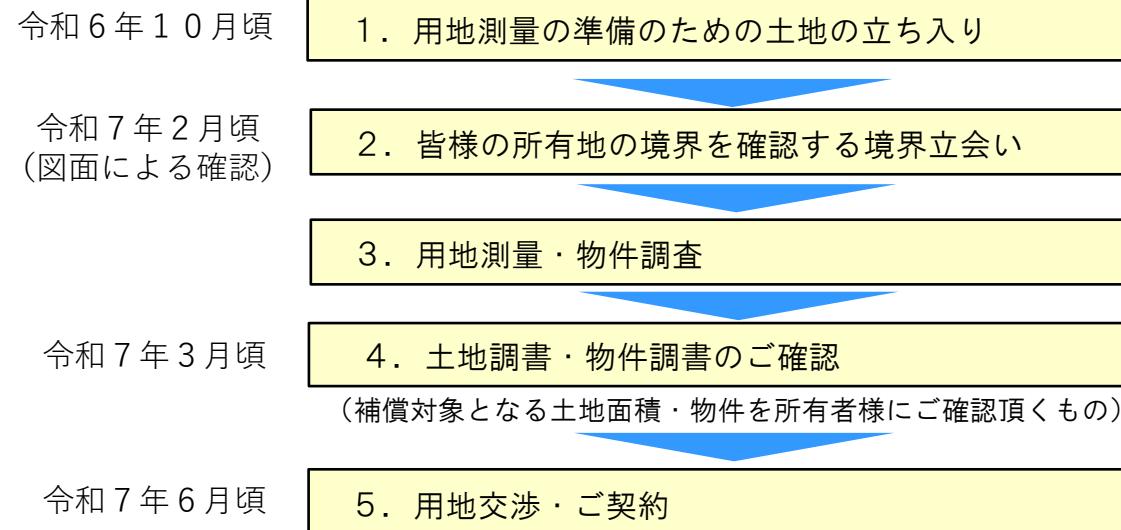
令和6年11月号(No.10)  
隔 月 発行  
国土交通省北陸地方整備局  
千曲川河川事務所

## 堤防より川側(土手向こう)の土地の調査状況について

蓮遊水地だより令和6年7月号で、土手向こうの土地の用地買収のお願いとスケジュールをお伝えしておりましたが、多くのお問い合わせをいただいておりますので、現在の進捗状況と今後の見通しについてお伝えします。

### 令和6年7月号でお伝えしたスケジュール(予定)

以下に示しました時期は現時点での予定であり、変更になる場合があります。



### <現在の作業状況>

- 10月中旬の地区隣組回覧のとおり、堤防より川側(土手向こう)の用地取得に向けての測量・立ち入り調査につきまして、現在、現地での作業を進めております
- 同時に、土地の登記記録等の調査も実施しております。これらは以下の調査会社にて進めております。

【用地測量・調査業務受注者】 (株)国土開発センター  
(株)ナカノアイシステム  
(株)アルゴス

### <今後の見通し>

土地の登記記録等の調査では、登記簿上の所有者欄について相続登記されていない場合が多くみられ、所有者の確定に想定より時間を要しています。また、境界確認について図面による確認ではなく、現地立ち会いを望まれる声もいただいております。

このため、上記スケジュールの2番日以降については、土地の登記記録等の調査が完了し、境界立会等の準備が整いましたら、皆様に改めて周知させていただきます。ご不明な点については、裏面用地第三課まで、お問い合わせ願います。

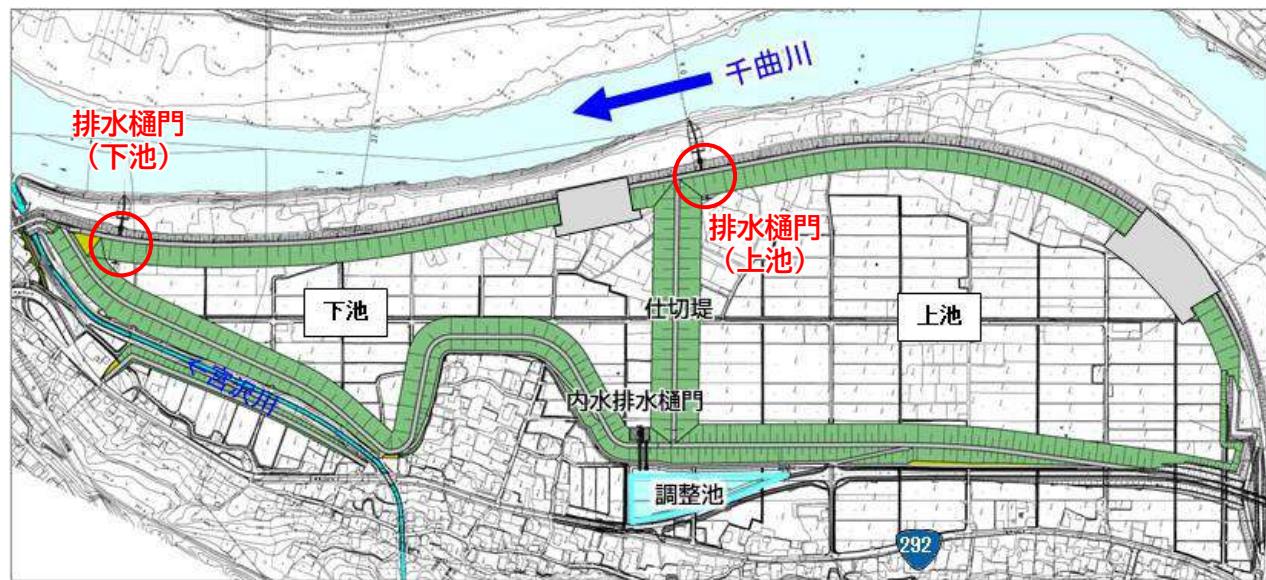
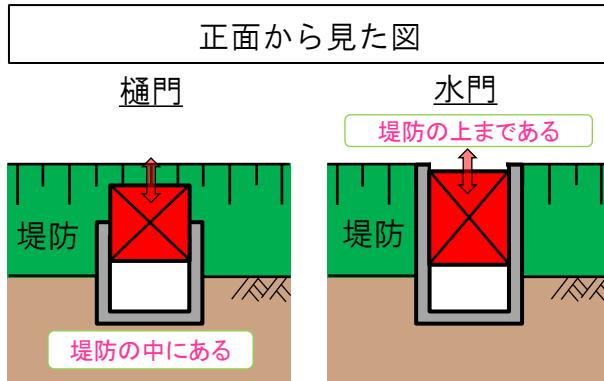
なお、令和6年7月号でもお伝えしましたとおり、**土手向こうで耕作されている方々につきましては、令和7年の耕作準備をしていただければと思います。**

# 用語解説 「樋門(ヒモン)」

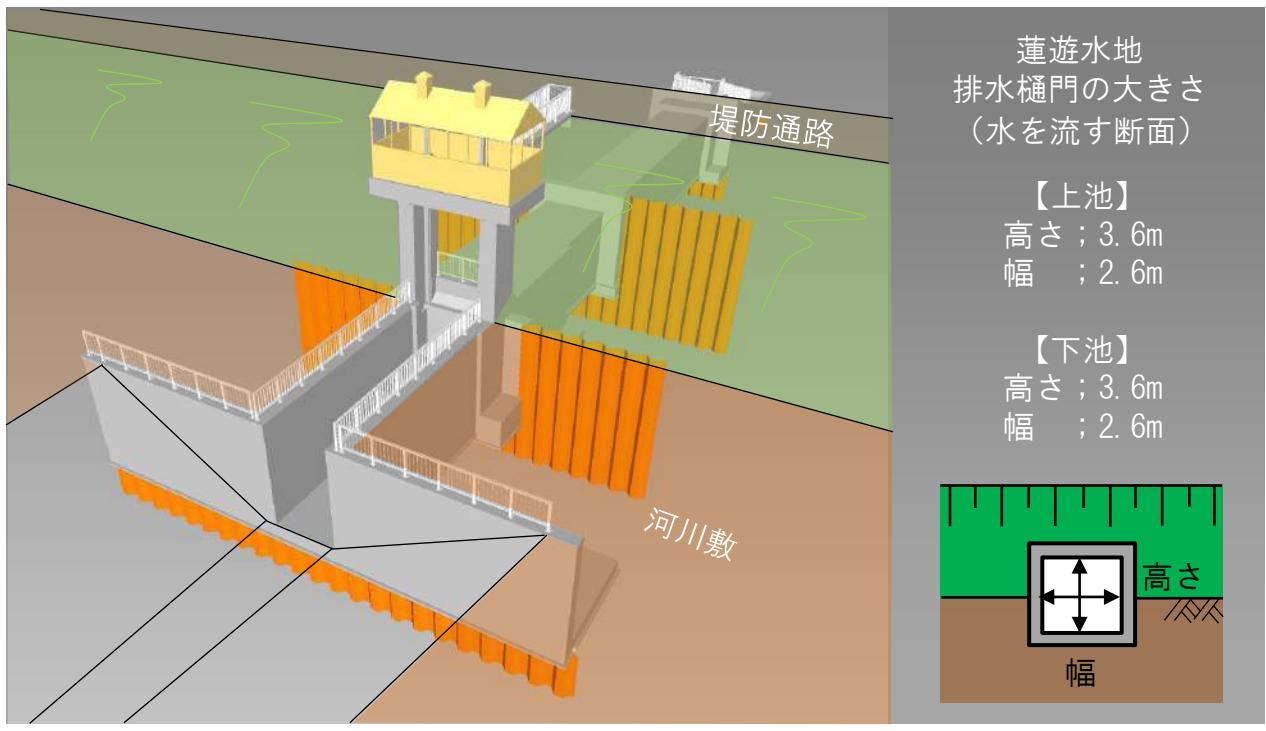
洪水により遊水地に貯まった水を排水する施設「排水樋門」を解説します。

「樋門」は、河川が合流したり水路が河川に流れ込む場所に設置されるゲートを備えた施設で、ゲートを閉じることで堤防と同じ機能を持つ施設をいいます。宮沢川の流末にある施設も樋門です。

同様な施設として「水門」があり、樋門ゲートを閉じることで堤防と同じ機能を持ちますが、樋門は堤防の中にあるのに対し、水門は堤防を分断するような構造になっていて、水門の方が一般的に大規模になります。



遊水地に整備する「樋門」は、千曲川が洪水時にはゲートを閉め、千曲川の洪水のピークが過ぎて水位が下がったらゲートを開き、遊水地に貯まった水を排水します。蓮遊水地は、上池、下池それぞれに、越流堤と排水樋門を整備します。



# お知らせ 地下水利用状況調査の実施について

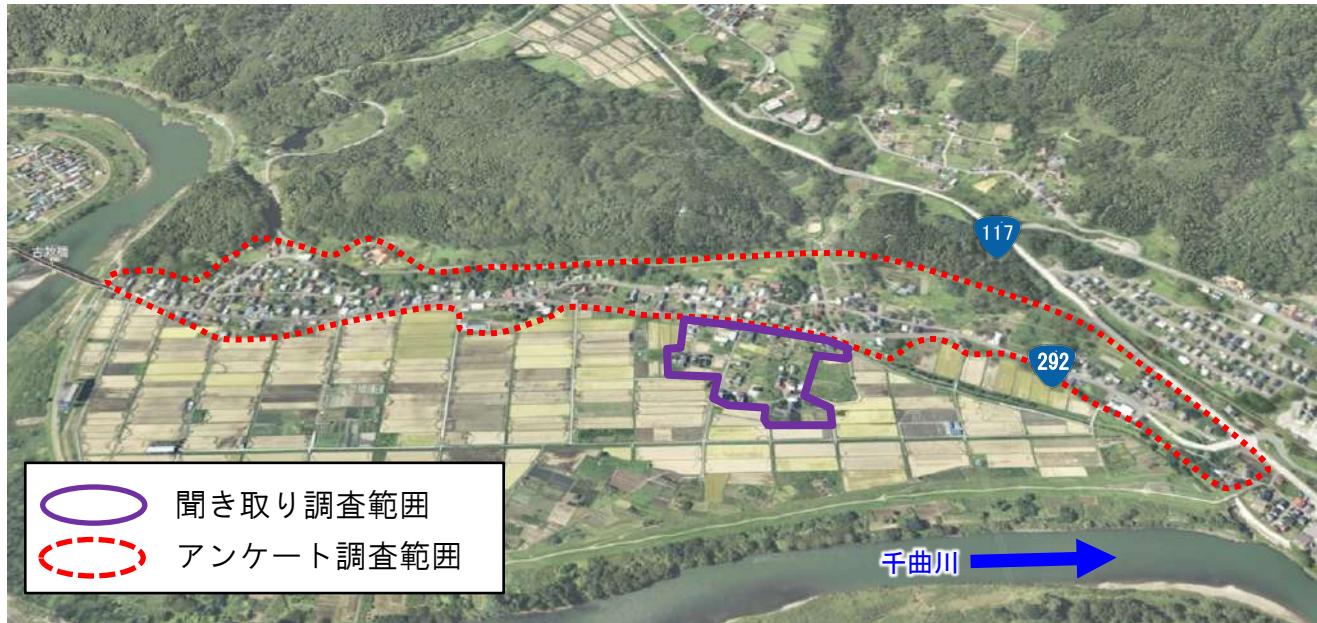
かねてより、地域の方々から「蓮地区の地下水位は高い」、「宮沢川の扇状地にあたる場所では特に高い」ということをお伝えいただいていた。

そこで、地下水の現状や地下水の利用について把握するため、地下水利用状況調査(井戸調査)を実施したいと考えております。調査範囲により、以下の2調査となります。

調査1. 聞き取り調査 (写真中  の範囲)

調査2. アンケート調査 (写真中  の範囲)

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



【調査1；聞き取り調査】  
写真中  の範囲にお住まいの方に対して、事前にご案内通知を送付させていただいた上で、後日個別に訪問させていただき、井戸利用の有無・利用状況の聞き取りや計測等を行わせていただきます。

＜調査会社＞  
応用地質(株)

＜調査期間＞  
令和6年11月下旬～12月中旬  
※9:00～17:00の間に訪問  
調査の所要時間は15～20分程度

【調査2；アンケート調査】  
写真中  の範囲にお住まいの蓮区上組、中山根、五位野の方に、アンケートを実施します。アンケート方法は返信用はがきを郵送させていただき、お答えいただく方式となります。

＜調査会社＞  
応用地質(株)

＜調査期間＞  
令和6年11月下旬～12月中旬発送予定

